



【あおぞら】

Vol.7 2021.10月

篠崎内科クリニック

<今月のトピックス>：秋の気配を感じるようになった今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染症は収束の気配を見せておりますが、なぜ感染者数が激減しているのか専門家でもハッキリとした要因が分からないそうです。ワクチン2回接種後もデルタ株はある程度の感染力を持っていきますし、以前と比べて人流が抑制されたというデータも無いので、いつ第6波に転じるかわかりません。熊本県ではこれまで延べ14163人が感染しており、123人にひとりが感染している計算になります。以上より、まん延防止等重点措置が解除されたとしても、これまで通り手洗いやマスク等の基本的な感染予防策はしっかり継続していきましょう。ワクチンに関しましては、現在日本で約7000万人(55.1%)が2回目の接種を終えています。熊本県では61.9%が2回目を終えており、全国と比べ進んでおります。県の試算では11月までに80%が終わる予定であり、宇城市では11/7(1回目は10/17)でワクチン接種を一旦終了する予定となっております。**接種希望で予約がまだの方は急いでお申込みください**。なお、現在3回目のブースター接種が今後行われる予定ですが、今の予定では12月に医療従事者から始まり3月頃から高齢者が始まるだろうと言われております。

<インフルエンザワクチンについて>：9/24現在、当院ではコロナワクチン接種終了後の11/8より接種開始予定となっております、予約受付を開始しております。しかし、今年はワクチンの生産量が昨年と比べ20~30%少なくなっており、十分量を入荷できるか分からない状態です。また、コロナワクチンの影響で全国的に昨年より1か月ほど出荷が遅れているようです。例年であれば10月から接種を開始しておりますが、以上のような状況により11月開始予定となっております。もし入荷が早まりましたら接種開始も早まるかもしれません。その時はホームページやTwitter・Facebookでお知らせいたしますのでよろしくお願い致します。また、昨年はインフルエンザが全く流行しませんでしたが、その状況でインフルエンザに感染すると重症化しやすいようです。ですので、「流行しないから打たなくていい」ではなく「**流行に関係なく打つべき**」と考えます。

<オンライン診療・予約システム変更について>：8月よりオンライン診療を開始しました。簡単な登録で利用可能で、通院や会計待ちの時間もなく利便性は非常に高いです。予約をするためには専用のコードが必要になりますので、希望の方は診察時にお申し出ください。また診察代をクレジットカードで支払われる方はアプリ予約を利用することで院内滞在時間を大幅に短くできます。ぜひご利用ください。

<休診日のお知らせ>：当番医の代休として10/19(火)、1/18(火)を休診とさせていただきます。また、10/16(土)は院長不在のため休診とさせていただきます。皆様にはご迷惑をお掛けしますがよろしくお願い致します。

<当院で可能な検査>：今回は内視鏡検査について紹介させていただきます。日本では胃がんや大腸がんといった消化器疾患の有病率が高く、がんによる死亡も胃がんや大腸がんは男女ともに上位を占めています。胃がんや大腸がんは適切な治療により生活や仕事に影響なく完治が望める病気ですので、定期検査による早期発見が非常に重要です。

当院の内視鏡検査(胃カメラ)は口からカメラを挿入し、口腔内・^{いんとうこうとう}咽頭喉頭・食道・胃・十二指腸までを観察する検査です。粘膜を直接観察できるので、X線透視(バリウム)検査では難しい早期発見が可能です。その場で組織採取して正確な診断が出来るため、適切な治療に繋げることが出来ます。また拡大内視鏡の機能も付いているため、通常より精度の高い検査が可能となっています。検査時間は20~30分程度で、不安や苦痛を少しでも軽減するために、ご希望により鎮静剤を使用して検査を行っています。興味がある方は、お気軽にお声掛けください。



<今月の動画>：今回は誰もがなる可能性がある「ぜんそく」について説明しております。「ぜんそく」はアレルギー性疾患の一種で、アレルギーはもはや国民病であり誰が「ぜんそく」になってもおかしくはありません。また、診断が難しい側面もありきちんと診断されておらず放置されていたり、治りが悪いまま飲み薬を処方されている方も散見されます。診断の手掛かりは自分が「ぜんそくかも？」疑うことも大きな要因です。ぜひご覧になり当てはまる症状がある方はご相談ください。

【動画:ぜんそく】

【しのクリチャンネル】

